

DRUG

INFORMATION



2011 No. 11

平成23年3月24日発行

医薬品の製剤変更に伴う対応について

- ①アレロック錠
- ②ケイツーシロップ
- ③ニフレック配合内用剤

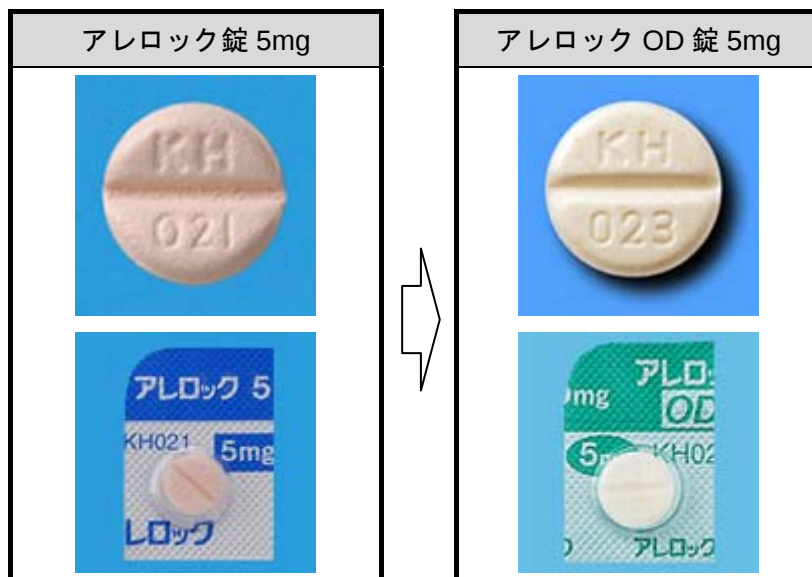
岐阜大学医学部附属病院薬剤部
医薬品情報管理室
(内線7083)

※ Drug Information は医学部・附属病院 HP の下記アドレスにて提供しています。
<http://www1.med.gifu-u.ac.jp/web/drug-info/>

電子メールによる連絡を希望される方は下記までご連絡下さい。
di8931@gifu-u.ac.jp (担当：安田)

医薬品の製剤変更に伴う対応について

①アレロック錠



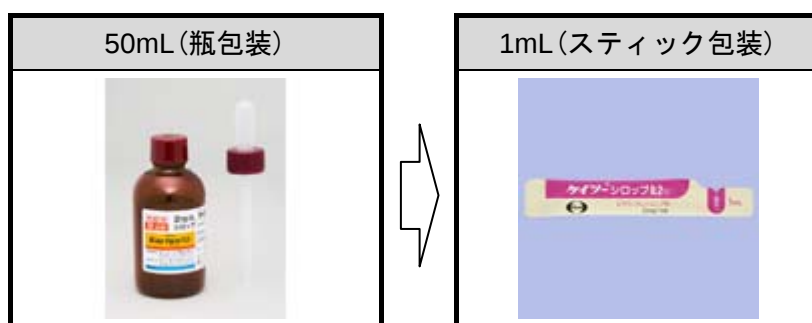
「アレロック錠 5mg」につきましては、従来の普通錠から口腔内崩壊錠の「アレロック OD 錠 5mg」に変更となります。オーダは、院内の在庫がなくなり次第変更することとします。変更後は院内処方・院外処方共に DO 処方は出来なくなりますので、継続投与が必要な場合は再度薬品名から登録をお願いします。

なお、各院外調剤薬局の在庫状況によっては従来の普通錠の投薬が必要となる場合も想定されるため、当面の間、院外処方時の処方せんへの薬品名の表記様式を、下記の通り「アレロックOD錠 5(アレロック錠変更可)」とし、従来の普通錠での投薬も可能な様式にすることとします。

OD 錠の院外処方せん表記様式

アレロックOD錠 5(アレロック錠変更可)

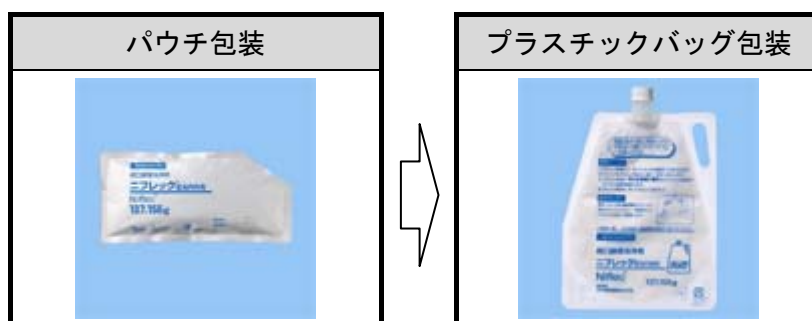
②ケイツーシロップ



「ケイツーシロップ」につきましては、従来の 50mL 瓶包装から 1mL スティック包装に変更となります。オーダーは院内の在庫がなくなり次第変更することとします。

なお、院内処方において本剤は瓶包装を分割して投与されていたため、薬剤の請求はこれまで**物流オーダー**にて行われていました(処方オーダーは指示のみで調剤不要扱い)が、スティック包装への製剤変更に伴い患者単位での請求が可能となるため、今後は**処方オーダー**にて指示を行い、処方毎に薬剤部から払出しを行うこととします。

③ニフレック配合内用剤



「ニフレック配合内用剤」につきましては、従来のパウチ包装からプラスチックバッグ包装に変更となります。オーダーは院内の在庫がなくなり次第変更することとします。

なお、変更予定のプラスチックバッグ包装品については、先日の東北地方太平洋沖地震の影響により現在十分な供給がされていない状況です。従来のパウチ包装品については供給に問題ないとのことですので、当院では当面の間、従来のパウチ包装品での対応とすることとします。プラスチックバッグ包装品については、安定供給が可能になり次第、処方を開始することと致します。